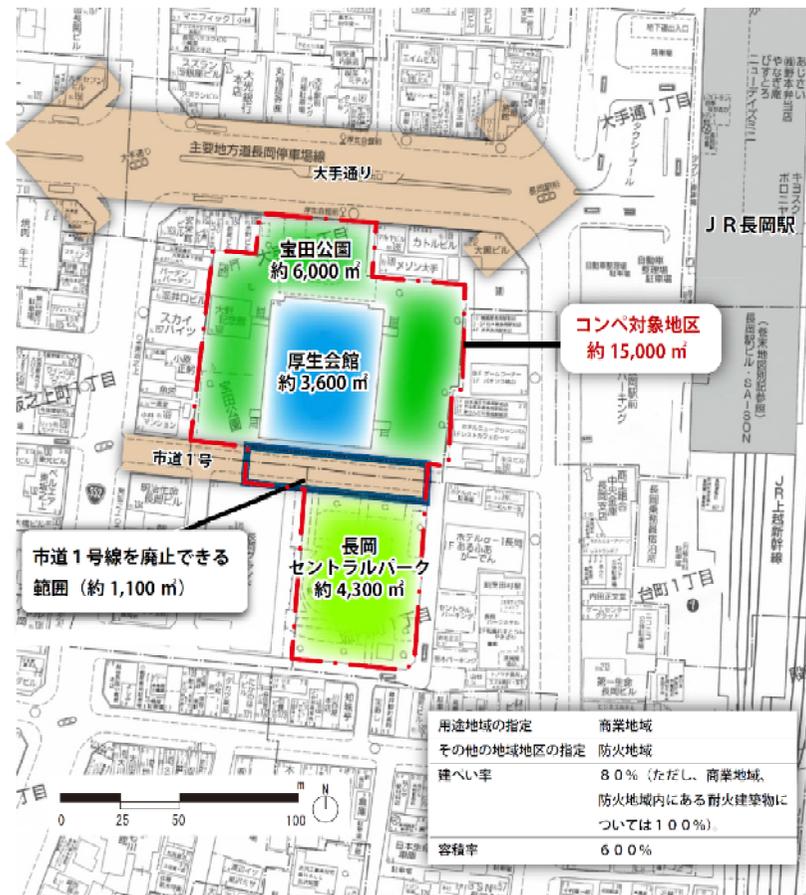


整備コンセプト

～ 市民との協働の時代における 「21世紀の市民協働型シティホール」の実現～

『長岡市公会堂(仮称)』、『市役所』、『屋根付き広場』等という異なる施設を一体として整備することで、市民、行政、まちづくり関係者等が垣根を越えて日常的に交流し、情報交換しながら協力関係をつくっていく、市民と行政の協働の時代における『21世紀の市民協働型シティホール』を実現します。
シティホールは、あらゆる世代の多様で自発的な活動が行える場所であり、市民にとって“ハレ”の場となるよう整備します。

厚生会館地区



整備内容

長岡市公会堂(仮称)	アリーナ 式典や各種イベント及び広域を対象としたスポーツ大会、プロスポーツなどにも利用できるよう、十分な大きさと機能を備えます。 文化ホール 可動式の座席やステージを活用することで、音楽の発表会や講演会などに利用できるほか、床がフラットな状態でダンス教室や踊りなどにも利用でき、市民の文化交流を促進します。 市民活動ホール 市民サークルの活動発表、ダンスや踊りの練習、会議、打合せ、地域特産品の展示・販売など、市民の利用形態に合わせ、室内を可動間仕切りにより分割利用できます。
市民ロビー	シティホール全体の総合ロビーとして、市民が気軽に立ち寄り、観光などの情報の受発信ができるスペースです。飲食施設を備えます。
市役所	市民に開かれた市役所として、市民との協働の下で、新たな賑わいと交流が生まれる施設を目指します。市民の利便性に配慮し、ワンストップサービスを実現する総合窓口を備えます。
広場(屋根付き広場)	広場 3on3バスケットボールコートなど、一部に若者主体の活動ができるスポーツ広場的な空間を備えます。 (屋根付き広場) 休憩や待ち合わせなど市民憩いの空間として、また、各種の壮行会や出発式などのほか、フリーマーケットや地域特産品の販売などにも利用できる、天候にも左右されない開放的な空間です。

上記のほか、約300台の公共用駐車場を整備します。

整備スケジュール

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
6/27	11月	9月	7月	10月
コンペの実施	基本設計	実施設計	着工	竣工

平成19年10月を目途に設計者を選定し、その後、基本設計に着手する。